

平成29年度 学校経営方針

関口台町小学校長 田中 純一

学校は、子供が元気に楽しく学び、先生や友達、保護者や地域の方々と豊かにかかわり、子供一人一人が持ち味を活かして自信をもち、自己実現に向けて力を発揮できる場でありたい。多様な人や社会とかかわり、自他を大切にし、人の繋がりや人のかかわりを大事にする子供を育てたい。また、保護者・地域社会に信頼され、共に子供を育てる場でありたい。そして、教職員が向上心をもち、温かさと誠実さをもって職務にあたる場でありたい。

<基本理念>

○人権尊重と自主的精神を基調とし、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成を目指すとともに、グローバル社会・共生社会に対応できる主体的・協働的に学ぶ資質・能力を育てる、個が輝く教育を推進する。

<教育目標>

・よく考えてやりぬこう ・なかよく助け合おう ・つよい心とからだをつくろう

『笑顔があふれ、ぬくもりのある学校』

<目指す学校の姿>

- わかった、できた、楽しいが実感できる学校
- 豊かな心と 健やかな体をはぐくむ学校
- 家庭・地域と協働して教育活動を推進する学校

<目指す関台っ子の姿>

- 自立：自分で考え、判断し、主体的に行動する子
- 自律：他者を理解し、受けとめ、かかわる子
- 協働：多様な人と支え合い、高め合いながら事をなす子

1 学校経営の重点課題と課題解決のための方策

	重点課題	問題解決のための方策
学校	○ <u>組織力の向上</u>	・ <u>チーム関台による組織的対応力の強化</u> → 学年、ブロック、分掌間の連携、孤立しない、させない、報告、連絡、相談の徹底
児童	○ <u>主体的に向き合う力、かかわる力の育成</u>	・主体的、協働的な教育活動の充実 <u>問題発見・解決能力を育成する授業</u> ・ <u>校内研究－授業のUD化、</u>

	<ul style="list-style-type: none"> ○<u>思考力、表現力の育成</u> ○体力・運動能力向上 	<p><u>チャレンジタイムの実施（話す・書く）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・一学年一実践・オリンピック・パラリンピック教育推進・コーディネーション運動の実施
教職員	○ <u>カリキュラムマネジメント能力の向上</u>	<p><u>教科等横断的な視点による授業の組み立て・実践</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>地域の物的・人的資源の効果的な活用</u>
家庭・地域	<ul style="list-style-type: none"> ○連携・協働した教育活動の充実 ○家庭学習の定着 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域人材の活用－G T授業指導計画の作成 ・<u>チャレンジタイム（学習の振り返り）</u>

2 目標及び達成のための方策

	目標	方策
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ○関台スタンダード（授業）を全校で実施 ○<u>考え、議論する道徳の実践</u> ○<u>教科等横断的な授業実践</u> ○特別支援教育の推進 ○運動に親しむ・楽しむ ○体力・運動能力の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業実践－国語科で実施 <u>視覚化：掲示物、電子黒板等の効果的な活用</u> <u>共有化：対話的学びの工夫</u> <u>焦点化：学習のめあて、活動の絞り込み</u> <u>個別指導：学習カード・ワークシートの活用</u> <u>スモールステップ化</u> ・<u>伝える授業から考えさせる授業の転換</u> <u>役割演技的手法・話し合いの工夫・議論</u> ・<u>別葉の作成</u> ・<u>学習内容の繋がりを意識した授業計画・実施</u> ・<u>学びの教室・すこやかルームによる個に応じた指導の充実</u> ・<u>巡回指導教員、専門員、特別支援担当指導員、コーディネーターとの連携強化</u> ・体育朝会運動遊びの工夫、一学年一実践 ・コーディネーション運動の全校実施
生活指導 進路指導	<ul style="list-style-type: none"> ○規範意識の醸成 <ul style="list-style-type: none"> ・学校のきまり ・学習のルール ○他者理解の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・関台スタンダード（生活）教職員の共通理解（重点－あいさつ、返事、言葉遣い） ・<u>学期1回の生活のきまりチェックの実施</u> <u>アサーションプログラムの計画的実施</u>

	<ul style="list-style-type: none"> ○いじめ、不登校 未然防止・早期発見 早期対応 	<p style="text-align: center;"><u>(学期2回)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学期1回の児童アンケートの実施 ・S C、S S W等、関係機関との連携 ・<u>特別支援委員会の月例開催</u> →情報の共有と組織的対応の取組 →初期対応の重視
<p>学校運営</p> <p>学校運営</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○学級・学年・専科経営の 充実 ○学年・ブロック会の内容 の充実 ○安全・安心の徹底 ○校務分掌の目標管理と 進行管理 ○<u>保幼小中連携教育の推進</u> ○家庭・地域との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・経営案の作成 児童理解を基にした個の対応、児童同士、 児童と教師の相互理解、信頼関係を基盤に した経営の実践 ・学習進度、児童の情報共有、組織的対応 の確認 ・<u>学年経営マップの作成 (チャレンジタイム・兄弟学年の取組・道徳重点指導明記)</u> ・<u>月1学年集会の実施</u> ・安全指導年間計画ー安全指導日に的確な 指導の実施 ・緊急地震速報訓練ー自助・共助の育成 ・教職員の緊急時の対応訓練 ・<u>起案ラインの徹底</u> →見通しをもった計画・提案 ・<u>主幹、主任連絡会の開催ー企画会</u> ・<u>小学校体験・中学校授業体験等、交流活動 の計画的実施</u> ・報告、連絡、相談の徹底 ・誠実な対応ー<u>その日のことはその日に対応</u> ・P T A活動、地域行事の参加 →地域行事等参加計画表作成
<p>特別活動 その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○児童の主体的、協働的な 学びの場の充実 ○奉仕活動の充実 ○読書活動の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の実態に合わせた縦割り活動を計画・ 実施 (関台キッズ) <u>兄弟学年の取組実施</u> ・草花ボランティア、植栽活動、地域清掃 の実施 ・ゆずりはサークル、図書ボランティアとの 連携、協働した読書環境の充実
	<p>目標</p>	<p>方策</p>
<p>研究・研修</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○教員として身に付ける力 	<ul style="list-style-type: none"> ・学期1回の授業公開

<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導・生活指導 ・外部折衝（家庭・地域） ・学校運営 <p>○区小研を授業改善に活かす</p> <p>○<u>定期的なサービス事故研修の実施</u></p>	<p>→UDの視点を取り入れた指導案作成・配布</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童の実態に基づいた授業改善推進プランの見直し ・<u>主幹・主任教諭によるOJTの計画・実施</u> <p>→グループ、学年・ブロック、全体会 夕会、職員会議後等で実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童理解・特別支援教育の研修実施 ・PCで研修内容の共有化を図る。 ・夏季の研修日（A・B）どちらかに参加 ・サービス研修の実施 <p>→夕会、職員会議後に計画的に実施</p> <p>人権プログラム・安全教育プログラム活用</p>
---	---

【行政系】 ○事務 *栄養士

	何を	どの程度まで
職務目標	<ul style="list-style-type: none"> ○予算執行 ○会計 *食物アレルギー対応 *食育教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画的な予算編成と予算執行に努める。 ・健全な会計の執行を心がける。 ・対応マニュアルを作成し、全教職員で共通理解を図る。 ・<u>和食文化</u>・食育の授業の実施、ランチルームの活用、セレクト給食の実施
能力開発目標	<ul style="list-style-type: none"> ○職務に必要な知識・技能を高める。 *栄養、衛生、食に関する知識・指導力の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会等の積極的参加し、知識・技能を向上させる。 ・研修会、講習会の積極的な参加し、知識・指導力を向上させる。

3 教育公務員としての自覚と責任

教育公務員として、当たり前なことを当たり前に行う。

- ① 体罰、言葉の暴力、セクシャルハラスメント等、人権侵害に当たるような行為は絶対に行わない。通勤、出張、勤務時間等、規則通り行う。
- ② 保護者・地域の方の話はていねいに聞き取り、課題を明確にし、誠実に対応する。
- ③ 速やかな報告・連絡・相談を徹底し、初期対応をていねいに行う。
- ④ 率先垂範—子供に指導することは、まず自ら範を示す。
挨拶・返事・言葉遣い、場に応じた服装や身だしなみ等
- ⑤ 電話や来校者へは笑顔で明るく、誠実な対応を心がける。
- ⑥ 私物の管理を確実にし、重要な物は鍵のかかる場所で保管する。
- ⑦ 個人情報を持ち込まない、持ち出さない。